（別添）

旧耐震基準の木造住宅の除却における容易な耐震診断調査票

調査日時：　　　　年　月　日　午前・午後　時  
調査者氏名：

Ⅰ)建築物の概要

1.建築物の所有者:

2.建築物所在地：

3.階数：

Ⅱ)前提条件の確認(いずれも必須)　　　　　　　　　　　　　　　　　　チェック欄

|  |  |
| --- | --- |
| 木造住宅である |  |
| 昭和56年5月31日以前に新築の工事に着手した |  |

Ⅲ)一見して倒壊の危険性があると判断できる項目

(１以上ある場合は倒壊の危険性があると判断)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 建物全体 | 全体又は一部に崩壊がある |  |
| 全体又は一部に傾斜や変形がある |  |
| 地盤・基礎 | 地盤沈下が生じている |  |
| 基礎がコンクリート以外(玉石、石積み、ブロック等)である |  |
| 基礎がコンクリートであり、ひび割れや欠損が見られる |  |
| 老朽・腐朽 | 柱、梁、壁、土台等の構造部に白蟻の被害がある |  |
| 柱、梁、壁、土台等の構造部に腐朽が見られる |  |
| 柱、梁、壁、土台等の構造部に損傷や欠損が見られる |  |

Ⅳ)壁の割合

一見して倒壊の危険性があると判断できない場合でも、壁の割合が0.8未満である場合は、

倒壊の危険性があると判断できるものとする。

　　　　　　　(イ)　　　　　　(口)　　　　　(ハ)　　　　　(二)　　　(ホ)壁の割合

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 方向 | 壁の長さ(ｍ)  ) | 建面(㎡) | イ／ロ | 必要値 | ハ／二 |
| Ｘ |  |  |  |  |  |
| Ｙ |  |  |  |  |  |

(別紙)

Ⅳ)壁の割合　記入用紙

壁の長さの計測



1. 壁の長さの合計

①Ｘ(横)方向　　　　　　　　　　　②Ｙ(縦)方向

②

①

　　　　　　　　　　　　　ｍ　　　　　　　　　　　　　　　　ｍ

①②のうち小さいほうを記入してください。

イ

　　　　　　　　　　　　　ｍ

1. 面積

ロ

　　　　　　　　　　　　　㎡

1. 単位面積あたりの壁の長さ

ハ

ロ

イ

　　　　　　　　　　　　　÷　　　　　　　　　　　　＝

1. 必要な壁の長さ

ニ

　　　　　　　　　　　　　ｍ

下の表から該当するものを選んで記入してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 階数  屋根の種類 | 平家 | ２階建 |
| 軽い屋根  (鉄板葺・石綿板葺・スレート葺等) | ０．２０ | ０．５２ |
| 重い屋根  (かや葺・瓦葺等） | ０．２７ | ０．５９ |

1. 壁の割合

ホ

ニ

ハ

　　　　　　　　　　　　　÷　　　　　　　　　　　　＝